

現地調査の概要

国富町における稲発酵飼料の概要

国富町飼料用稲生産振興会
会長 笹森 義幸

1. 住所 東諸県郡国富町大字深年

2. 家族の概要

続柄	労力	経験年数
本人	1.0	24年
妻	0.8	17
父	0.8	49
母	0.8	49
	4.6	

3. 経営作物及び規模

部門	作目	生産規模
畜産	肉用牛繁殖	和牛繁殖牛80頭 育成 7頭
	肉用牛肥育	F1育成 18頭 50頭
耕種	水稲	70a
	露地野菜	(里芋等)10a

4. 経営農地

土地	面積(a)	うち借地	作付飼料
水田	220	100	飼料イネ イタリアン・ト
畑	280	200	モロシ・ル ガム
計	500	300	

5. 施設・機械

施設		主な機械
繁殖牛舎	4棟 1756 m ²	トラクター 6台
肥育牛舎	1 635	軽トラ 3台
倉庫	2 500	コンバイン
堆肥舎	2 340	飼料生産 機械一式

6. 経営の推移

- ・昭和57年 高鍋農校(農学科)卒業後、即就農(資金で繁殖牛4頭導入、計6頭)
- ・昭和60年 肥育経営開始(1産取り肥育)
- ・平成5年 肥育部門方針変更(一貫経営へ)
- ・平成8年 繁殖牛41頭
- ・平成9年 畜産再編総合対策事業(国庫)により設置された畜産団地に入植
(繁殖牛60頭、肥育牛90頭に拡大)
- ・平成12年 繁殖牛80頭に拡大

7. 経営の特徴

- (1) 自給飼料確保による低コスト生産(イタリアン、飼料イネ、稲ワラ、野草等)
- (2) 徹底した個体管理による1年1産を実現
- (3) 一貫経営によるデータ重視の母牛管理
- (4) 収益性を重視した肥育経営(初産子、F1、老廃)
- (5) キャトル預託による省力化

8. 褒賞関係

- ・平成9年全国肉用牛経営発表会にて農林水産大臣賞(最優秀賞)
- ・平成10年農林水産祭 内閣総理大臣賞
- ・平成10年畜産大賞 優秀賞